



金澤北ロータリークラブ



こうらんりゅうすい
行雲流水 前月心寺二十二世住職 勝田笛僊筆

- 意味 雲の行くが如く、水の流れるままに、世の流れに任せて、自然に則して生きて行く事。修行僧のことを、雲水と呼ぶのは、この禅語から由来する。
- 生け花 下から八重咲きドクダミ、キンシバイ、シモツケ、シチダンカ、イトススキを竹籠に生ける。



故 佐藤正寿 会員

(株)石水 会長 会員番号 136

1990年1月入会	(2005～06年) 副会長
1994～95年 例会委員長	15ヶ年皆出席
1998～99年 幹事	1995年2月 ポールハリス・フェロー
1999～00年 会計	
2001～02年 会員選考委員長	2005年7月7日 ご逝去
2004～05年 友好委員長	

故 佐藤正寿リーダーを偲んで

五十里 英 弘

金沢北ロータリークラブ、佐藤副会長ではなく「えんそく倶楽部」佐藤リーダーを偲んで。92年ロータリーで出会い、片町でお酒を酌み交わし、山談義で私の山の再開を蘇らせ、翌年、立山登山から・八方尾根一唐松岳をかわきりに、自然を愛し、山の魅力に魅せられた佐藤夫妻の回りに集い「えんそく倶楽部」と命名し会員10名（現在山菜採りメンバー含む17名）。最北端は、「利尻富士」（利尻岳）、早朝5時出発、山頂目前（200m～300m）の地点に「これからが正念場」という案内板に女性陣は悲鳴をあげ、（出発から6時間）登頂断念寸前であったが、佐藤リーダーの一声で全員登頂、感無量であった。南は屋久島、宮ヶ浦岳を目指したが、10数年ぶりの大雪に出会い登頂断念、雪の屋久島は又特別の思い出となり、再登頂を全員で約束。「燕岳」も忘れられない山の一つです。朝焼けに、富士山・浅間山・剣岳・立山・槍ヶ岳と南

アルプス、北アルプス全景が見え360度、雲一つない大パノラマに出会い、あの絶景が今でも目に焼きついています。

「白馬岳」への登山。あの大雪渓をアイゼンを履き、一步、一步、前進、辛い、苦しい山道を乗り越え山頂目指し登頂した瞬間、征服感・爽快感・何のものにも替え難いものがありました。昨年忘年会で、今年の10月に「屋久島」へ再挑戦と約束し、二次会では、裕次郎の「粹な別れ」を歌い、又、山へ行こうといていた、佐藤リーダー、もう一度メンバー全員で山歩きできませんか……？

- *「ロータリーに徹し」
- *「山を愛し。自然を愛し」
- *「幸子夫人を愛し」

佐藤さん今1人で何処の山へ……？

謹んでご冥福をお祈りいたします。

「友逝きぬ」

渡邊 聡

織姫、牽牛が天の川で一年に一度のデートをするという楽しかるべき星祭りの日が、さーさん「佐藤さん」の死という悲しく悔しい一日となってしまった。

今年度より副会長になり会長になったときの抱負を熱っぽく語っていた彼が…。信じられない、残念の唯一言だ。

さーさんとの出会いは、平成2年1月(1990)彼がRCに入会し、職業奉仕委員会に配属されたときで、大きな体の割には朴訥と柔らかく話す彼に、その人柄の良さを感じた。その後、私が委員長、彼が副委員長になってから急速に交遊と親密度が増していった。

その翌年、彼が職業奉仕委員長に就任し、その抱負のなかで「他人と、職業という最初の接点で、多くの人に真心で仕えよう。そして、この思いやりの心を広く世の中に広めよう」の一文は如実に彼の人柄を表しており、今日までそれを実践してきた信念の人だった。

酒を酌み交わしながら、若くして独立した時の苦労話・仕事や人間関係の難しさなどのくどき話、公私にわたっての共通点も多く、彼は朝の早い仕事にもかかわらず時を忘れ午前様になるまで、心を開き話し込んだことも再三であった。ロータリー歴の浅い私が不安の中で第20代幹事を無事終える事ができたのも、彼の励ましが大きかつ

たと今も感謝している。

「釈迦尊は、頭を北向きにして寝て、右腕で腕枕をしたとき顔は自然に西へ向いていた。そして涅槃で最高の悟りを得た。いわば最良の日であり、悲しみだけで見てはいけないのだ」と、ある法話で聞いたことがある。

ちょっと釈迦尊に似た風貌のさーさんでしたから、これになぞらえ釈迦尊のように、彼も悟りを得て涅槃に入ったのだ。悲しみだけで見てはならないのだと思うようにして寂しさを拭っている。

菊花に

祈り託して

送り往く

百合の花

香りと雲の

人となる

合 掌

第1545回例会

7月14日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 新理事・役員の挨拶

2. 出欠

出席 40名 欠席 26名 出席率 60.60%

ビジター 6名

3. 来訪者(敬称略)

加賀RC 吉田幸雄 西川昌之

金沢RC 横山英勝 森 泰夫

金沢東RC 小池田康成

金沢西RC 中村吉輝

4. 幹事報告

・本日午後6時半より、松魚亭にて前年度最終理事会開催。

ニコニコボックス

加賀RC 吉田君、西川君

本日はお世話になります。来る地区大会には、金沢北RCの皆様のご参加ご協力を心よりお願い申し上げます。

高島君、勝田君

加賀RC吉田様、西川様、遠方よりのお越し、有難うございました。上田前会長、濱井前幹事、大変ご苦勞様でした。時節柄、お体を大切にしてください。

勝田君

今年度第一回目の会報に、師匠の書を掲載していただき、有難うございます。

上田君

長らく会長としてお世話になりました。

濱井君

第31代幹事の記念品を頂戴いたしまして誠に恐縮に存じます。

奥田君

19ヶ年経ちました。もう一度初心に立ち返りたいと思っております。

渡邊君

高島会長、勝田幹事、外各役員の一年間のご健闘を祈念して。

安宅君

誕生祝、有難うございます。自分でも信じられない年齢になってくるものですね。

田中君

二塚先生の先般の「第46回石川の伝統工芸展」特賞に続き、この度の平成17年度(第26回)金沢市文化活動賞受賞、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

合計 23,000円(累計 75,000円)

第1546回例会

7月21日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話

青木クッキングスクール 校長

青木悦子氏

「健康は毎日の食事から」

2. 出欠

出席 43名 欠席 23名 出席率 65.15%

ビジター 2名

3. 来訪者(敬称略)

金沢南RC 三野 裕

金沢西RC 澤田幸壮

4. 幹事報告

・「白山と兼六園を世界遺産に」キャンペーン推進会議へ寄付金贈呈。

ニコニコボックス

高島君、勝田君

講師に、青木悦子先生をお迎えして。本日の講話、宜しくお願いします。また、二塚先生には、本日の第26回金沢市文化活動賞受賞おめでとうございます。

俵君 青木先生にはお忙しい中をお越しくださいませ有難うございます。

木村(功)君 講師に青木先生をお迎えして。

川面君 講師に青木先生をお迎えして。16日のゴルフコンペで優勝しました。一緒にプレーした皆様有難うございました。

小泉君 先日のゴルフコンペでハンディに恵まれ、準優勝いたしました。ありがとうございました。

坂口君 7月9日、北國新聞に工房が紹介され、私も大きく写っております。

合計 15,000円(累計 90,000円)

第79回ゴルフコンペ成績

平成17年7月16日(木) 白山CC

	O	I	G	H	N
優勝	川面 正雄	40	38	78	20 58
準優勝	小泉 幸雄	54	46	100	26 74
第3位	水巻 啓光	39	43	82	7 75
第4位	佃 一成	48	49	97	20.4 76.6
第5位	渡邊 聰	48	54	102	25.2 76.8
B B	越田 和好				

ニアピン 小泉、佃、中田(修)、松本

第50回 北遊会成績

7月21日(木) ソシアルにて

優勝	汐井 俊彦	参加者	高島 聰
準優勝	渡邊 聰		磯野 進吾
第3位	松本 範夫		米沢 真二
第4位	長原 俊之		越田 和好
第5位	川面 正雄		沢田 光夫
B B	本多 弘夫		銭亀 賢治

講話予定

8月18日(木)

講師 天下陸郎氏 金沢聖霊総合病院 院長

7月クラブ日誌

7日(木) 7月定例理事会

松魚亭にて

14日(木) 前年度最終理事会

松魚亭にて



会長: 高島 菊丸

会長エクト: 米沢 真二

幹事: 勝田 浩之

副幹事: 松田 忠秋

S A A: 吉井 清

会計: 濱井 弘利

広報委員長: 中村 芳明

会員数: 67名

クラブ設立: 昭和48年10月3日

例会日: 木曜日 12:30~13:30

例会場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30

TEL<076>252-2271 FAX252-2273

事務局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内

TEL<076>222-2525 FAX224-2882

E-mail:k-kitarc@aquahokuriku.ne.jp



この会報は再生紙を利用しています。